

2009年11月11日

お客様情報の流出について  
－ 不正使用の監視を強化 －

アリコジャパン（日本における代表者 社長：高橋和之）は、弊社のお客様のカード情報流出につきまして、お客様ならびに関係者の皆様にご心配、ご迷惑をおかけしておりますことをあらためて心よりお詫び申し上げます。

流出したお客様情報の範囲につきましては、犯人が未だ特定されていない中で、これまでに不正使用の試みが検知されたクレジットカード番号に該当するご契約の共通属性を踏まえて判断せざるを得ないのが現状です。

弊社は、2009年9月11日、カード会社各社から照会を受けた不正使用の試みがあったクレジットカード番号に該当するご契約の共通属性を踏まえ、流出していたのは18,184件（カード番号）分の情報であると公表いたしました。

しかしながら、近時、カード会社各社から新たに報告をうけた不正使用の試みの照会の中に、これまで把握していた流出情報の共通属性に該当しないものが含まれておりましたので、これらが、弊社からの情報流出に該当するものであるか否かについて精査・分析を行ってまいりました。

その結果、今回、9月11日に公表した18,184件に加え、14,175件が流出していたものと判明し、このため、現時点で判明している流出件数は合計で32,359件となりましたことをここにご報告申し上げます。また、この32,359件のうち、カードの不正使用の試みが行われたのは11月5日時点で累計5,122件（このうち14,175件に含まれるのは469件）となっております。なお、流出した情報は、カード番号並びに、有効期限のみであり、お客様個人を特定する情報は含まれておらず、該当のお客様に金銭的な被害は発生しておりません。

今回新たに判明した14,175件も含め、この32,359件のお客様に対しては、個別にご連絡申し上げ、お詫びとともに、カードの切り替え（※手数料は弊社が負担いたします。）とご利用明細へのご注意をお願いしております。また、カードの不正使用の試みに対しては、引き続き、カード会社において高い警戒レベルでブロックしていただいております。

情報流出源及び実行犯につきまして、現在鋭意調査中ですが、外国の業務委託先の一人の社員に付与したIDから弊社のホストコンピュータに不自然なアクセスが複数回あり、これが情報流出源である可能性が極めて高いと考えております。現在、当該業務委託先および関係捜査当局とも協力しながら調査しているところです。

また、不自然なアクセスがあったファイルに含まれていた約46万件のお客様のカード情報のうち、上記32,359件以外のお客様の情報につきましても、その一部が流出した可能性は否定しきれないことから、念のため、注意喚起申し上げるとともに、カード会

社において同様の高い警戒レベルで不正使用をブロックしていただくこととしております。なお、万一、不正使用により被害にあわれた場合であっても、お客様には金銭的なご負担をおかけいたしません。

今後とも関係各位と緊密に連携しながら、原因究明およびお客様のカードの不正使用防止に全力を挙げてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上

**本件に関するお客様からのお問い合わせ先**

**お問い合わせ専用ダイヤル 0120 - 030 - 655**

受付時間 月曜～金曜 午前 9 時～午後 6 時  
土曜 午前 10 時～午後 5 時

※ 11/11（水）から 11/13（金）は、午前 9 時～午後 8 時  
11/15（日）は、午前 10 時～午後 5 時にて受付いたします。